

かため あお
片目の青

じんさきそう こ こうだんしゃ
陣崎草子作 講談社

愛犬フリ蔵の散歩に出かけた山で、沢に転落してしまっ
た真矢。大怪我を負った彼の命を救ってくれたのは、片目
に傷のある、古い青色の首輪をつけた野犬だった。

事故の後、何度か山を訪れ、「青」と名付けた片目の犬
に、自分にはない強さや誇りを感じるようになったころ、

野犬狩りの話を耳にする。青を助け

たい。真矢はクラスメートの沙雪と

壮大とともに妨害作戦を行うが…。

青とフリ蔵。環境の違う二匹の犬

を通し、守るこの大事さ、難しさ、

人間の未熟さを描く。

